



いよいよ冬休みです。幼稚園も休みになり、家で過ごす時間も増えます。家族でのんびり、ゆっくりできる時期ですね。ほっと一息です。でも、子供たちが、機嫌よく過ごしているからいいかと思って、好きなように過ごさせるだけでは、もったいない。スマホやタブレットでゲームばかり、YouTubeばかり見ているというのは、会話も少なくなり、個々の時間になってしまいます。せっかくのゆっくりできる時間です。親子で、家族で、楽しい時間を過ごせたらいいと思います。

室内の遊びとして、教室では、ボードゲーム(カードを使うものや、すごろく)や、かるた等をしています。ご家庭でも、家族で盛り上がってみませんか。家族で楽しい時間を過ごせるように、今日は、指導の中からおすすめ遊びをご紹介します。

百人一首で、ぼうずめくり



教室では、百人一首をつかった『ぼうずめくり』が大流行です。冬の時期にいつも盛り上がっているのですが、最近は、夏になっても「ぼうずめくりしよう」と子供たちからのリクエストがあります。私たちはルールのある遊びとして、『ぼうずめくり』を子供たちと始めます。

- ・じゃんけんで順番を決める。順番を知り、守る。
- ・ルール、やり方を理解する。
- ・数を数えたり、多い方はどっちと比べたりする。
- ・勝ち負けの中で負けて悔しい、勝ってうれしいという気持ち、



みんなですると楽しいという気持ちを味わう。「負けても大丈夫」と気持ちを切り替える。相手の気持ちに気づく。 等を、経験させたいと思いながら、子供たちと一緒に笑い、悔しがり、楽しんでます。簡単なルールなので、弟や妹も大丈夫ですよ。

何が出るかわからない、ドキドキしながらめくる楽しさ。偶然の勝負なので子供に気づかれないように上手に負けてやることは難しいですが、盛り上がります。泣いて悔しがる子供もいます。ある日、私たちが悔しくて泣く真似をすると、いつも泣いている子が、「先生、大丈夫やで」と応援してくれました。でも、自分が負けそうになり泣くのを我慢していました、強くなっています。気持ちを立て直しています。ゲームの中に、いろいろな心の変化がみられますね。

百人一首があれば『ぼうずめくり』をやってみてくださいね。家族でできる遊びの紹介パート②で続きを、ぜひご覧ください。

『休日、家族で楽しく、やってみよう!』

勝ち負けのある遊びなので泣くのも当然。**気持ちを受けとめ、励ましつつ楽しんでください。**

何よりも人と一緒に泣いたり、笑ったり、楽しさを味わう時間です。ぜひ、家族でやってみてくださいね。

< 横谷・岩本 >

